

中央区障害者計画・第7期中央区障害福祉計画・
第3期中央区障害児福祉計画に係る実態調査
調査概要・調査項目一覧

1 調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、令和5年度に予定している「中央区障害者計画・第7期中央区障害福祉計画・第3期中央区障害児福祉計画」の改定に向けて、計画策定の基礎資料とするため、区内在住の障害者の生活状況や意識・意向と子どもの育ち等に関する相談の実態を把握することを目的とする。

(2) 調査の種類

以下の4つの調査を実施します。

調査	調査名	対象者	調査時期 (予定)	調査方法 (予定)
1	身体障害者・難病患者実態調査	18歳以上の身体障害者手帳所持者および難病患者福祉手当受給者 配布(予定):約1,100人	【実施期間】 9月中・下旬 発送から 1か月程度	郵送配布 郵送回収 督促礼状 1回送付
2	知的障害者実態調査	18歳以上の愛の手帳所持者 配布(予定):約400人		
3	精神障害者保健福祉に関する実態調査	18歳以上の精神障害者保健福祉手帳所持者および自立支援医療(精神通院)受給者 配布(予定):約1,300人		
4	子どもの育ちや発達の相談に関する実態調査	区内に在住する0歳から18歳(高校3年生の学年)未満の子のうち、以下に該当する子を持つ保護者 配布(予定):約700人 【内訳】 ①障害福祉サービス等受給者証取得児 ②障害者手帳(身体、知的、精神)取得児 ③特別支援教室・通級指導学級在籍児	【協議会報告】 速報: 令和4年12月頃 【報告書】 令和5年3月頃	郵送等配布 郵送等回収 (学校配布・回収含む) 督促礼状 1回送付

2 調査項目

(1) 調査1：身体障害者・難病患者実態調査

【表中網掛け】新規(赤)・変更(青)・統合(緑)設問
 【前回】前回から継続している質問
 【共通】○：全障害が対象 #：身体と知的
 【集計】集計軸・クロス集計の設問

【調査項目（案）】

項目	問番号	質問	前回問番号	共通	集計
A 本人について	問1	回答者	問1	○	
	問2(1)	性別	問2(1)	○	
	問2(2)	年齢	問2(2)	○	全問
	問3	居住地域	問3	○	
	問4	世帯状況	問4	○	
	問4-1	同居者の続柄	問4-1	○	
	問5	持っている手帳(等級)・医療受給者証の種類	問6	○	
	問5-1	障害の種類	問6-1		
	問6	高次脳機能障害の診断の有無	問8		
B 住まいについて	問7	介護保険サービスの利用状況	問9	○	
	問8	住居形態	問5	○	
	問9	住宅設備改善費の認知度・利用状況	問 32(3)		
C 日常生活の中で の介助について	問 10	今後の暮らしの希望	問 14	○	
	問 11(1)	食事	問 10(1)	○	
	問 11(2)	家事	問 10(2)	○	
	問 11(3)	トイレ	問 10(3)	#	
	問 11(4)	着替え	問 10(4)	○	
	問 11(5)	入浴	問 10(5)	#	
	問 11(6)	寝返り	問 10(6)	#	
	問 11(7)	家の中を移動	問 10(7)	#	
	問 11(8)	外出	問 10(8)	○	
	問 11(9)	日常の買い物	問 10(9)	○	
	問 11(10)	薬の管理	問 10(10)	○	
	問 11-1	日常的な介助者	問 10-1 変更	○	
	問 11-2	(家族・親族の回答)日常的な介助者の年齢	新規	○	
問 11-3	介助を受ける時間数	問 10-2	#		
D 相談について	問 12	相談したい暮らしの困りごと(現在)	問 11	○	
	問 13	将来の不安	問 12	○	
	問 14	困りごとの相談先	問 13	○	
	問 15(1)	中央区障害者就労支援センターの認知度・利用状況	問 32(1)	○	
	問 15(2)	基幹相談支援センターの認知度・利用状況	問 32(2)	○	
	問 16	区の相談窓口・機関への希望	新規	○	
E 障害福祉サービスについて	問 17	利用している障害福祉サービス	問 28	○	
	問 18	障害福祉サービス支給量のニーズ充足度	問 29	○	
	問 19	サービス利用での困りごと	新規	○	
	問 20	福祉サービスの情報入手先	問 31	○	
F リハビリ・医療 について	問 21	機能回復訓練(リハビリ)の実施状況	問 25、 25-1 統合		
	問 22	日常的に必要としている医療的ケア	問 26、 26-1 統合	#	

項目	問番号	質問	前回問番号	共通	集計
G 就労・経済状況 について	問 23	就労の状況	問 15	○	
	問 23-1	仕事の内容	問 15-1	○	
	問 23-2	現在の仕事を探した方法	問 15-2	○	
	問 23-3	就労先で何かしらの配慮がされているか	問 15-3	○	
	問 23-4	今後の就労意向	問 15-5	○	
	問 24	障害のある人が働くために必要な環境	問 16	○	
	問 25	年収	問 17	○	
H 社会参加・文化 余暇活動の状 況について	問 26	外出目的(外出先)	問 18	○	
	問 27	地域(町会など)が行うイベントの参加状況	問 22	○	
	問 28	参加したい文化・芸術・余暇活動	問 23	○	
	問 29	外出や社会参加の困りごと・妨げになっていること	問 20、24 統合	○	
I 権利擁護 について	問 30	成年後見制度の内容の認知状況	問 33	○	
	問 31	成年後見制度の利用意向	問 34	○	問 12-1 (2)
	問 31-1	利用したいと思わない理由	問 34-1	○	
	問 32	法人後見制度の利用意向	新規	○	問 12-1 (2)
	問 33	権利擁護支援事業の内容の認知状況	問 35	○	
	問 34	権利擁護支援事業の利用意向	問 36	○	
J 障害等の理解 について	問 35	障害や障害者、難病や難病患者に対する区民の理解度	問 38	○	
	問 36	差別を感じたことはあるか	問 39	○	
	問 37	東京 2020 大会開催による障害等への理解の変化の有無	新規	○	
	問 38	障害等への理解の普及に必要なこと	新規	○	
	問 39	障害者差別解消法の認知状況	問 40	○	
	問 40	役所・会社・お店に求める合理的配慮	問 41	○	
	問 41	「虐待通報・相談窓口」の認知状況	問 42	○	
K 防災について	問 42	災害時の避難場所を決めているか	問 43 変更	○	
	問 43	災害時に援助してくれる人がいるか	問 44	○	
	問 44	災害時に不安なこと	問 45	○	
	問 45	「災害時地域たすけあい名簿」への情報提供に同意状況	新規	○	
	問 45-1	「災害時地域たすけあい名簿」への情報提供に同意していない主な理由	問 46	○	
L 感染症の影響に ついて	問 46	新型コロナウイルス感染症の流行により影響を受けたこと (自由回答)	新規	○	
M 今後の区取組 について	問 47	中央区の施策・サービスの満足度	問 47	○	
	問 48	中央区(行政)への意見・要望(自由回答)	問 48	○	

【新規項目】

項目	問番号	質問	考え方
C 日常生活の中での 介助について	問 11-2	(家族・親族の回答) 日常的な介助者の 年齢	介助・支援者の年齢を把握し、親亡き後の支援、 成年後見・法人後見といった施策の検討に役立 てるとともに、ヤングケアラーの状況も把握する。
D 相談について	問 16	区の相談窓口・機関への希望	区の包括的な相談支援を進めていくため、当事 者から区の相談窓口・機関への相談に対する希 望を把握する。
E 障害福祉サービス について	問 19	サービス利用での困りごと	サービス利用にあたって、当事者・家族等の困 りごとを把握し、サービスの質の向上等の検討 につなげる。
I 権利擁護について	問 32	法人後見制度の利用意向	法人後見の利用意向を把握し、法人後見の実 施検討につなげる。
J 障害等の理解 について	問 37	東京 2020 大会開催による障害等 への理解の変化の有無	東京 2020 大会を経て、障害等への理解に 変化があったかを把握し、障害等の理解に関 する施策の検討につなげる。
	問 38	障害等への理解の普及に必要なこと	当事者が考える障害等の理解に必要なこと を把握し、障害等の理解に関する施策の検 討につなげる。
K 災害時の対策 について	問 45	「災害時地域たすけあい名簿」への情 報提供に同意状況	前回調査では、情報提供に同意しているか どうかの把握が難しい尋ね方であったため、 前提としての設問を追加。
L 感染症の影響につ いて	問 46	新型コロナウイルス感染症の流行によ り影響を受けたこと(自由回答)	新型コロナウイルス感染症の流行の影響につ いて、当事者の状況を把握し、施策の検討に 役立てる。

【変更・削除・統合した項目】

前回項目	前回 問番号	質問	対応	変更・削除・統合の考え方
A 本人	問 7	罹患している難病の有無	削除	問 5 持っている手帳(等級)・医療受給者証 の種類で把握できるため。
B 日常生活の中での 介助について	問 10-1	日常的な介助者	変更	付問で介助者の年齢を把握するために従来 の複数回答から単数回答に変更。
C 就労・経済状況 について	問 15-4	働いていない理由	削除	傾向に変化が見られないため。
D 社会参加・文化余 暇活動の状況につ いて	問 19	外出の際によく利用する交通手段	削除	傾向に変化が見られないため。
	問 21	近所に頼れる人がいるか	削除	困りごとの相談先と重複するため。 (新問 14)
	問 20	外出の際に困ったり不便に思うこと	統合	近い内容を尋ねているため、設問を統合。 (新問 29)
	問 24	文化・芸術・余暇活動参加の妨げにな っていること		
E リハビリ・医療 について	問 25	リハビリの有無	統合	設問数削減のため統合。(新問 21)
	問 25-1	リハビリの種類	統合	設問数削減のため統合。(新問 22)
	問 26	日常的に医療的ケアを必要としているか		
	問 26-1	必要とする医療的ケアの種類		
	問 27	健康についての不安や悩み	削除	区への意見・要望(新問 48)の中で、医療 や健康の意向を把握する。
F 障害福祉サービス について	問 30	難病患者が障害福祉サービスの対象に なったことの認知状況	削除	傾向に変化が見られないため。
G 中央区の相談・支 援・制度について	問 32-1	利用しない理由	削除	利用する必要がないの回答が多いため。
I 障害者等への区民 の理解度について	問 37	親しい間柄の人に障害を理解されてい るか	削除	新規設問追加に合わせて整理。
J 災害時の対策 について	問 43	災害時の避難場所の認知状況	変更	具体的な避難場所の認知状況を調べるた め設問を変更。

(2) 知的障害者実態調査

【表中網掛け】新規(赤)・変更(青)・統合(緑)設問
 【前回】前回から継続している質問
 【共通】○:全障害が対象 #:身体と知的 △:知的・精神
 【集計】集計軸・クロス集計の設問

【調査項目(案)】

項目	問番号	質問	前回問番号	共通	集計
A 本人について	問1	回答者	問1	○	
	問2(1)	性別	問2(1)	○	全問
	問2(2)	年齢	問2(2)	○	
	問3	居住地域	問3	○	
	問4	世帯状況	問4	○	
	問4-1	同居者の続柄	問4-1	○	
	問5	持っている手帳(等級)・医療受給者証の種類	問6	○	
問6	介護保険サービスの利用状況	問7	○		
B 住まいについて	問7	住居形態	問5	○	
	問8	今後の暮らしの希望	問12	○	
C 日常生活の中で の介助について	問9(1)	食事	問8(1)	○	
	問9(2)	家事	問8(2)	○	
	問9(3)	トイレ	問8(3)	#	
	問9(4)	着替え	問8(4)	○	
	問9(5)	入浴	問8(5)	#	
	問9(6)	寝返り	問8(6)	#	
	問9(7)	家の中の移動	問8(7)	#	
	問9(8)	外出	問8(8)	○	
	問9(9)	日常の買い物	問8(9)	○	
	問9(10)	お金の管理	新規	△	
	問9(11)	薬の管理	問8(10)	○	
D 相談について	問9-1	日常的な介助者	問8-1変更	○	
	問9-2	(家族・親族の回答)日常的な介助者の年齢	新規	○	
	問9-3	介助を受ける時間数	問8-2	#	
	問10	相談したい暮らしの困りごと(現在)	問9	○	
E 障害福祉サービスについて	問11	将来の不安	問10	○	
	問12	困りごとの相談先	問11	○	
	問13(1)	中央区障害者就労支援センターの認知度・利用状況	問28(1)	○	
	問13(2)	基幹相談支援センターの認知度・利用状況	問28(2)	○	
	問14	区の相談窓口・機関への希望	新規	○	
F 医療について	問15	利用している障害福祉サービス	問25	○	
	問16	障害福祉サービス支給量のニーズ充足度	問26	○	
	問17	サービス利用での困りごと	新規	○	
	問18	福祉サービスの情報入手先	問27	○	
G 就労・経済状況 について	問19	日常的に必要なとしている医療的ケア	問23、23-1 統合	#	
	問20	就労の状況	問13	○	
	問20-1	仕事の内容	問13-1	○	
	問20-2	現在の仕事を探した方法	問13-2	○	
	問20-3	就労先で何かしらの配慮がされているか	問13-3	○	
	問20-4	今後の就労意向	問13-5	○	
	問21	障害のある人が働くために必要な環境	問14	○	
	問22	年収	問15	○	
H 社会参加・文化 余暇活動の状 況について	問23	外出目的(外出先)	問16	○	
	問24	地域(町会など)が行うイベントの参加状況	問20	○	
	問25	参加したい文化・芸術・余暇活動	問21	○	
	問26	外出や社会参加の困りごと・妨げになっていること	問18、22 統合	○	

項目	問番号	質問	前回問番号	共通	集計
I 権利擁護 について	問 27	成年後見制度の内容の認知状況	問 29	○	
	問 28	成年後見制度の利用意向	問 30	○	問9-1 (2)
	問 28-1	利用したいと思わない理由	問 30-1	○	
	問 29	法人後見制度の利用意向	新規	○	問9-1 (2)
	問 30	権利擁護支援事業の内容の認知状況	問 31	○	
	問 31	権利擁護支援事業の利用意向	問 32	○	
J 障害等の理解 について	問 32	障害や障害者に対する区民の理解度	問 34	○	
	問 33	差別を感じたことはあるか	問 35	○	
	問 34	東京 2020 大会開催による障害等への理解の変化の有無	新規	○	
	問 35	障害等への理解の普及に必要なこと	新規	○	
	問 36	障害者差別解消法の認知状況	問 36	○	
	問 37	役所・会社・お店に求める合理的配慮	問 37	○	
	問 38	「虐待通報・相談窓口」の認知状況	問 38	○	
K 防災について	問 39	災害時の避難場所を決めているか	問 39 変更	○	
	問 40	災害時に援助してくれる人がいるか	問 40	○	
	問 41	災害時に不安なこと	問 41	○	
	問 42	「災害時地域たすけあい名簿」への情報提供に同意状況	新規	○	
	問 42-1	「災害時地域たすけあい名簿」への情報提供に同意していない主な理由	問 42	○	
L 感染症の影響に ついて	問 43	新型コロナウイルス感染症の流行により影響を受けたこと (自由回答)	新規	○	
M 今後の区取組 について	問 44	中央区の施策・サービスの満足度	問 43	○	
	問 45	中央区(行政)への意見・要望(自由回答)	問 44	○	

【新規項目】

項目	問番号	質問	考え方
C 日常生活の中での 介助について	問9(10)	お金の管理	精神障害者保健福祉に関する実態調査の項目を追加。
	問9-2	(家族・親族の回答)日常的な介助者の 年齢	介助・支援者の年齢を把握し、親亡き後の支援、 成年後見・法人後見といった施策の検討に役立て るとともに、ヤングケアラーの状況も把握する。
D 相談について	問 14	区の相談窓口・機関への 希望	区の包括的な相談支援を進めていくため、当事者 から区の相談窓口・機関への相談に対する希望を 把握する。
E 障害福祉サービス について	問 17	サービス利用での困りごと	サービス利用にあたって、当事者・家族等の困りごと を把握し、サービスの質の向上等の検討につなげ る。
I 権利擁護について	問 29	法人後見制度の利用意向	法人後見の利用意向を把握し、法人後見の実施 検討につなげる。
J 障害等の理解 について	問 34	東京 2020 大会開催による障害等への 理解の変化の有無	東京 2020 大会を経て、障害等への理解に変化が あったかを把握し、障害等の理解に関する施策の 検討につなげる。
	問 35	障害等への理解の普及に必要なこと	当事者が考える障害等の理解に必要なことを把握 し、障害等の理解に関する施策の検討につなげる。
K 災害時の対策 について	問 42	「災害時地域たすけあい名簿」への情報 提供に同意状況	前回調査では、情報提供に同意しているかどうかの 把握が難しい尋ね方であったため、前提としての設 問を追加。
L 感染症の影響につ いて	問 43	新型コロナウイルス感染症の流行により 影響を受けたこと(自由回答)	新型コロナウイルス感染症の流行の影響について、 当事者の状況を把握し、施策の検討に役立てる。

【変更・削除・統合した項目】

前回項目	前回 問番号	質問	対応	変更・削除理由の考え方
B 日常生活の中での 介助について	問8-1	日常的な介助者	変更	付問で介助者の年齢を把握するために従来の 複数回答から単数回答に変更。
C 就労・経済状況に ついて	問 13-4	働いていない理由	削除	傾向に変化が見られないため。
D 社会参加・文化余 暇活動の状況につ いて	問 17	外出の際によく利用する交通手段	削除	傾向に変化が見られないため。
	問 19	近所に頼れる人がいるか	削除	困りごとの相談先と重複するため。 (新問 12)
	問 18	外出の際に困ったり不便に思うこと	統合	近い内容を尋ねていたため、設問を統合。 (新問 26)
	問 22	文化・芸術・余暇活動参加の妨げになっ ていること		
E 医療について	問 23	日常的に医療的ケアを必要としているか	統合	設問数削減のため統合。 (新問 19)
	問 23-1	必要としている医療的ケアの種類		
	問 24	健康についての不安や悩み	削除	区への意見・要望(新問 45)の中で、医療や 健康の意向を把握する。
G 中央区の相談・支 援・制度について	問 28-1	利用しない理由	削除	利用する必要がないの回答が多いため。
I 障害者等への区民 の理解度について	問 33	親しい間柄の人に障害を理解されている か	削除	新規設問追加に合わせて整理。
J 災害時の対策 について	問 39	災害時の避難場所の認知状況	変更	具体的な避難場所の認知状況を調べるた め設問を変更。

(3) 精神障害者保健福祉に関する実態調査

【表中網掛け】新規(赤)・変更(青)・統合(緑)設問
 【前回】前回から継続している質問
 【共通】○:全障害が対象 #:身体と知的 △:知的・精神
 【集計】集計軸・クロス集計の設問

【調査項目(案)】

項目	問番号	質問	前回問番号	共通	集計
A 本人について	問1	回答者	問1	○	
	問2(1)	性別	問2(1)	○	全問
	問2(2)	年齢	問2(2)	○	
	問3	居住地域	問3	○	
	問4	世帯状況	問4	○	
	問4-1	同居者の続柄	問4-1	○	
	問5	持っている手帳(等級)・医療受給者証の種類	問6	○	
	問5-1	疾患の種類	問6-1		
問6	介護保険サービスの利用状況	問7	○		
B 住まいについて	問7	住居形態	問5	○	
	問8	今後の暮らしの希望	問14	○	
C 日常生活の中で の介助について	問9(1)	食事のしたくや後片付け	問10(1)	○	
	問9(2)	掃除・洗濯	問10(2)	○	
	問9(3)	日常の買い物	問10(3)	○	
	問9(4)	身だしなみ	問10(4)	○	
	問9(5)	お金の管理	問10(5)	△	
	問9(6)	薬の管理(決まった時間に飲むなど)	問10(6)	○	
	問9(7)	銀行、郵便局などの利用	問10(7)		
	問9(8)	バス・電車などの利用	問10(8)		
	問9-1	日常的な支援者	問10-1 変更	○	
	問9-2	(家族・親族の回答のうち)日常的な支援者の年齢	新規	○	
D 相談について	問10	相談したい暮らしの困りごと(現在)	問11	○	
	問11	将来の不安	問12	○	
	問12	困りごとの相談先	問13	○	
	問13(1)	中央区障害者就労支援センターの認知度・利用状況	問28(1)	○	
	問13(2)	基幹相談支援センターの認知度・利用状況	問28(2)	○	
	問13(3)	中央区精神障害者地域活動支援センター(ポケット中央)の認知度・利用意向	問28(3)		
	問14	区の相談窓口・機関への希望	新規	○	
E 障害福祉サービスについて	問15	利用している障害福祉サービス	問25	○	
	問16	障害福祉サービス支給量のニーズ充足度	問26	○	
	問17	サービス利用での困りごと	新規	○	
	問18	福祉サービスの情報入手先	問27	○	
F 医療について	問19	通院・入院状況	問8		
	問19-1	通院・往診の回数	問8-1		
	問19-2	医療機関の種類	問8-2		
	問19-3	主治医からの説明の有無	問8-3		
	問19-4	病状が悪化しないようコントロールできているか	問8-4		
	問19-5	区内で適切な医療を受けられているか	問8-5		
G 就労・経済状況 について	問20	就労状況	問15	○	
	問20-1	仕事の内容	問15-1	○	
	問20-2	現在の仕事を探した方法	問15-2	○	
	問20-3	就労先で何かしらの配慮がされているか	問15-3	○	
	問20-4	今後の就労意向	問15-5	○	
	問21	障害のある人が働くために必要な環境	問16	○	
	問22	年収	問17	○	

項目	問番号	質問	前回問番号	共通	集計
H 社会参加・文化 余暇活動の状 況について	問 23	外出目的(外出先)	問 18	○	
	問 24	地域(町会など)が行うイベントの参加状況	問 22	○	
	問 25	参加したい文化・芸術・余暇活動	問 23	○	
	問 26	外出や社会参加の困りごと・妨げになっていること	問 20、24 統合	○	
I 権利擁護 について	問 27	成年後見制度の内容の認知状況	問 29	○	
	問 28	成年後見制度の利用意向	問 30	○	問9-1 (2)
	問 28-1	利用したいと思わない理由	問 30-1	○	
	問 29	法人後見制度の利用意向	新規	○	問9-1 (2)
	問 30	権利擁護支援事業の内容の認知状況	問 31	○	
	問 31	権利擁護支援事業の利用意向	問 32	○	
J 障害等の理解 について	問 32	障害や障害者に対する区民の理解度	問 34	○	
	問 33	差別を感じたことはあるか	問 35	○	
	問 34	東京 2020 大会開催による障害等への理解の変化の有無	新規	○	
	問 35	障害等への理解の普及に必要なこと	新規	○	
	問 36	障害者差別解消法の認知状況	問 36	○	
	問 37	役所・会社・お店に求める合理的配慮	問 37	○	
	問 38	「虐待通報・相談窓口」の認知状況	問 38	○	
	K 防災について	問 39	災害時の避難場所を決めているか	問 39 変更	○
問 40		災害時に援助してくれる人がいるか	問 40	○	
問 41		災害時に不安なこと	問 41	○	
問 42		「災害時地域たすけあい名簿」への情報提供に同意状況	新規	○	
問 42-1		「災害時地域たすけあい名簿」への情報提供に同意していない主な理由	問 42	○	
L 感染症の影響に ついて	問 43	新型コロナウイルス感染症の流行により影響を受けたこと (自由回答)	新規	○	
M 今後の区取組 について	問 44	中央区の施策・サービスの満足度	問 43	○	
	問 45	中央区(行政)への意見・要望(自由回答)	問 44	○	

【新規項目】

項目	問番号	質問	考え方
C 日常生活の中での 介助について	問9-2	(家族・親族の回答)日常的な支援者の 年齢	介助・支援者の年齢を把握し、親亡き後の支援、 成年後見・法人後見といった施策の検討に役立て るとともに、ヤングケアラーの状況も把握する。
D 相談について	問 14	区の相談窓口・機関への希望	区の包括的な相談支援を進めていくため、当事者 から区の相談窓口・機関への相談に対する希望を 把握する。
E 障害福祉サービス について	問 17	サービス利用での困りごと	サービス利用にあたって、当事者・家族等の困りごと を把握し、サービスの質の向上等の検討につなげ る。
I 権利擁護について	問 29	法人後見制度の利用意向	法人後見の利用意向を把握し、法人後見の実施 検討につなげる。
J 障害等の理解 について	問 34	東京 2020 大会開催による障害等 への理解の変化の有無	東京 2020 大会を経て、障害等への理解に変化が あったかを把握し、障害等の理解に関する施策の 検討につなげる。
	問 35	障害等への理解の普及に必要なこと	当事者が考える障害等の理解に必要なことを把握 し、障害等の理解に関する施策の検討につなげる。
K 災害時の対策 について	問 42	「災害時地域たすけあい名簿」への情報 提供に同意状況	前回調査では、情報提供に同意しているかどうかの 把握が難しい尋ね方であったため、前提としての設 問を追加。
L 感染症の影響につ いて	問 43	新型コロナウイルス感染症の流行により 影響を受けたこと(自由回答)	新型コロナウイルス感染症の流行の影響について、 当事者の状況を把握し、施策の検討に役立てる。

【変更・削除・統合した項目】

前回項目	前回 問番号	質問	対応	変更・削除理由
B 医療について	問9	健康についての不安や悩み	削除	区への意見・要望(新問 45)の中で、医療や 健康の意向を把握する。
C 日常生活の中での 介助について	問 10-1	日常的な支援者	変更	付問で介助者の年齢を把握するために従来 の複数回答から単数回答に変更。
D 就労・経済状況に ついて	問 15-4	働いていない理由	削除	傾向に変化が見られないため。
E 社会参加・文化余 暇活動の状況につ いて	問 19	外出の際によく利用する交通手段	削除	傾向に変化が見られないため。
	問 21	近所に頼れる人がいるか	削除	困りごとの相談先と重複するため。 (新問 12)
	問 20 問 24	外出の際に困ったり不便に思うこと 文化・芸術・余暇活動参加の妨げになっ ていること	統合	近しい内容を尋ねていたため、設問を統合。 (新問 26)
G 中央区の相談・支 援・制度について	問 28-1	利用しない理由	削除	利用する必要がないの回答が多いため。
I 障害者等への区民 の理解度	問 33	親しい間柄の人に障害を理解されている か	削除	新規設問追加に合わせて整理。
J 災害時の対応	問 39	災害時の避難場所の認知状況	変更	具体的な避難場所の認知状況を調べるた め設問を変更

④ 子どもの育ちや発達の相談に関する実態調査

【表中網掛け】新規(赤)設問
 【前回】前回から継続している質問
 【共通】★:18歳以上の調査と共通する質問
 【集計】集計軸・クロス集計の設問

【調査項目(案)】

項目	問番号	質問	前回問番号	共通	集計
A お子さんと家族 の状況について	問1	回答者(主たる養育者)	問1		
	問2	居住地域	問2		
	問3(1)	お子さんの性別	問3(1)		
	問3(2)	お子さんの年齢	問3(2)		全問
	問4	お子さんと同居している家族	問4		
B 通園・通学の状 況について	問5	通園・通学・通所をしているか	問5		
	問5-1	通園・通学・通所先	問5-1		
	問5-2	通園・通学・通所に付添いが必要か	問5-2		
	問5-3	保育所・幼稚園・学校などが終わった後に過ごしている場所	問5-3		
C 育ちや発達の状 況について	問6(1)	子どもの育ちや発達で不安や疑問を感じた経験の有無 言葉の遅れ	問6(1)		
	問6(2)	運動面での遅れ	問6(2)		
	問6(3)	性格	問6(3)		
	問6(4)	心理的に不安定	問6(4)		
	問6(5)	行動面	問6(5)		
	問6(6)	友達関係	問6(6)		
	問6(7)	学習面	問6(7)		
	問6(8)	進級・進学	問6(8)		
	問6(9)	通園・通学先との関係	問6(9)		
	問6(10)	他人の気持ちが推測できない	問6(10)		
	問6(11)	その他	問6(11)		
	問6-1	最初に不安や疑問を感じた時期	問6-1		
	問6-2	不安や疑問を感じたきっかけ	問6-2		
	問7	相談の経験の有無	問7		
	問7-1	相談の効果	問7-1		
	問8	育ちや発達についての診断の有無	問8		全問
	問8-1	診断名	問8-1		
	問8-2(1)	診断を受けた時期	問8-2(1)		
	問8-2(2)	診断を受けた場所	問8-2(2)		
	問9	障害者手帳、障害福祉サービス受給者証の有無 (障害の程度)	問9		全問
問9-1	身体障害者手帳に記載されている障害の種類	問9-1			
問10	日常的に医療的ケアを必要としているか	問10		全問	
問10-1	必要としている医療的ケアの種類	問10-1			
問10-2	移動能力の程度	問10-2			
D サービスの利用 状況について	問11	福祉サービス・支援の認知度、利用状況	問11		
	問11-1	福祉サービス・支援を利用していない理由	問11-1		
	問11-2	拡充してほしい福祉サービス・支援	新規		
	問12	福祉サービス・支援を利用する上で困っていること	問12		
	問13	医療保険制度による在宅サービスの利用状況	問13		
	問14	切れ目のない一貫した支援をどう思うか	問14		
	問15	「育ちのサポートカルテ」の活用状況	問15		
	問15-1	「育ちのサポートカルテ」を知ったきっかけ	問15-1		
	問15-2	「育ちのサポートカルテ」を活用していない理由	問15-2		
E 主たる養育者の 状況について	問16	主たる養育者の年齢	問16		
	問17	主たる養育者の健康状態	問17		
	問18	主たる養育者の就労状況	問18		
	問18-1	主たる養育者の就労形態	問18-1		
F 相談について	問19	主たる養育者自身の困りごとや不安に思っていること	問22		
	問20	近所に頼れる人がいるか	問19		
	問21	区の相談窓口・機関への希望	新規	★	
	問22	専門家に支援してほしいと思うこと	問23		

項目	問番号	質問	前回問番号	共通	集計
G 子どもの育ち等 への理解	問 23	近所の人からの理解	問 20		
	問 24	主たる養育者が望む地域のあり方	問 21		
	問 25	東京 2020 大会開催による障害等への理解の変化の有無	新規	★	
	問 26	障害等への理解の普及に必要なこと	新規	★	
H 子どもの将来 について	問 27	お子さんの将来の働き方の希望	新規		
	問 28	障害のある人が働くために必要な環境	新規	★	
I 感染症の影響に ついて	問 29	新型コロナウイルス感染症の流行により影響を受けたこと (自由回答)	新規	★	
J 今後の区取組 について	問 30	育ちや支援を必要とする子どもへの施策・サービスの満足度	問 24		
	問 31	優先すべき施策	問 25		
	問 32	中央区(行政)への意見・要望(自由回答)	問 26		

【新規項目】

項目	問番号	質問	考え方
D 育ちや発達の状況 について	問 11-2	拡充してほしい福祉サービス・支援	18歳以上調査(障害福祉サービス支給量のニーズ充足度)と同様に、サービスを利用している方に拡充してほしいサービス・支援を尋ねる。
F 相談について	問 21	区の相談窓口・機関への希望	区の包括的な相談支援を進めていくため、当事者から区の相談窓口・機関への相談に対する希望を把握する。 18歳以上調査と共通して尋ねて、比較できるようにする。
G 子どもの育ち等 への理解	問 25	東京 2020 大会開催による障害等への理解の変化の有無	東京 2020 大会を経て、障害等への理解に変化があったかを把握し、障害等の理解に関する施策の検討につなげる。 18歳以上調査と共通して尋ねて、比較できるようにする。
	問 26	障害等への理解の普及に必要なこと	保護者の方が考える障害等の理解に必要なことを把握し、障害等の理解に関する施策の検討につなげる。 18歳以上調査と共通して尋ねて、比較できるようにする。
H 子どもの将来 について	問 27	お子さんの将来の働き方の希望	お子さんの就労についての希望を把握し、切れ目のない支援の施策の検討につなげる。
	問 28	障害のある人が働くために必要な環境	働く環境について、18歳以上調査と共通して尋ねて、比較できるようにする。
I 感染症の影響に ついて	問 29	新型コロナウイルス感染症の流行により影響を受けたこと(自由回答)	新型コロナウイルス感染症の流行の影響について、当事者の状況を把握し、施策の検討に役立てる。